

## 会 議 録

会議の名称	平成29年度第4回 藤岡地域会議
開催日時	平成29年7月25日午後6時30分開会・午後8時11分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取）</li> <li>・平成29年度提案事業について（地域予算提案制度）</li> <li>・道の駅みかもの「みかも亭」内にギャラリースペースを整備し、地域住民総アーティスト化を目指す事業の実施に関するプロジェクトチーム委員の推薦について</li> <li>・ますます元気サポーター養成講座受講者募集について（地域包括ケア推進課情報提供）</li> </ul>
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○環境課	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 小曾根会長よりあいさつがあった。</p> <p>3 議事 (1) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取） &lt;説明&gt; 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 意見の回答期限は、次回の藤岡地域会議開催日の8月22日としている。 &lt;質疑・意見等&gt;</p>
◎A委員	基本的に5年での時点修正ということで、自然環境や社会情勢の変化などの特出した変化がない限りあまりいじるものでは無いと思われるが、藤岡地域の特徴の部分で「災害が少ない」との言葉は、近年の水害や土砂災害があるので、特徴として入れるのは賛成できない。他の方の意見もあると思うが、よろしくお願ひしたい。
◎B委員	同じく「運動公園等施設が充実している」とあるが、充実していないと思われる。ここに充実していると記載されては、本当に充実しているものだと思われてしまい満足されては困る。広場はあると言えるが、施設の充実とは言えない。

◎会長	表現を変えるという意味か。
◎B委員	そうなると思う。充実はしていないと思う。
◎会長	今の意見も確かにそうかと思われる。施設の形はあっても、中身的には充実という表現は合わない。
◎B委員	施設使用料についても、栃木市合併後に支払うことになったが、その時の地域協議会への説明時に、払っても良いと思えるような施設にしていく、という市からの回答があった記憶がある。だがその様子は伺えない。強いて挙げれば、ソフトボール場に水道が引かれたこと。それ以外は変わらないと思う。
◎会長	では、A委員から意見のあった「災害が少ない」については削除することよろしいか。
	— 了承 —
◎C委員	私は巴波川の近くに住んでいる。3) 環境課題の「巴波川周辺の環境悪化」とあるが、これは藤岡地域を流れている巴波川というよりも、むしろ上流の方を意味しているのか。それとも藤岡地域の巴波川周辺のことなのか。具体的にどの辺の環境が悪化しているのかがわからない。
○環境課	巴波川のどこの地点という事は申し訳ないが答えできない。ただ、ここに載せているのは、基本的に藤岡地域に入った部分という事で当初課題を出してもらっているので、そのように捉えてよろしいのではないかと思う。要するに藤岡部分ということ。
◎C委員	私が住んでいる地域で、特にここが問題だというのは考えていない。ヨシが茂ってきていて、きれいな川ではなくなってきたかもしれないが、どちらかという水質に関しては上流の方から汚染水が流れてきている状況ではないかと思うので、この巴波川周辺については栃木市全域の課題として考えるべきかと思われる。
◎D委員	水が増えた時に樹木等が流れて橋の柱等に引っかかるので、そういうことも含まれているのかと思う。
◎会長	確かに、上流の方も含め全地域的な問題である。
◎D委員	4) 取り組むべき施策の中で、「ふれあいバスや蔵タク等公共交通機関の利用促進と更なる充実」ということは、今まで以上に充実させるという事で良いか。というのは、部屋南部桜つつみ公園まで来ていたふれあいバスが、路線から外れてしまい昨年要望したが叶わなかった。利用者が少ないことが原因とは思いますが、これから遊水地をPRしていく以上、できるだけ部屋南部桜つつみ公園までバスを通してもらって、栃木の各駅から出来るだけお客さんを誘致したいと考えている。来年度4月の桜まつりまでには路線の復活をしていただきたいと思うので、よろしく願いしたい。
◎E委員	特徴の部分で、「ぶどう、いちご、にら、黒大豆等特産物が豊か」とあるが、黒大豆は藤岡地域であり聞かないがどれだけ生産されているものなのか。逆に藤岡地域は、焼酎を作ろうとさつまいもを多く生産している。固有の農産物を入れるのであれば、さつまいもを入れても良いと思う。
◎会長	様々な意見が出たので、次回の地域会議に本日出た意見も含め、意見を集約し

	<p>回答していくことでよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">— 了承 —</p> <p>議事の終了により環境課に退席を求めた後、次の議事に入ることを述べた。</p>
◎会長	<p>(2) 平成29年度提案事業について(地域予算提案制度)</p> <p>&lt;報告&gt;</p>
◎会長	<p>事務局に対し、各事業を提案するにあたっての事前調査の結果報告を求めた。</p>
○事務局	<p>資料に基づいて報告した。</p>
◎会長	<p>今回は、提案事業候補の所管課から出席をいただいているので、意見交換をしていきたいと思う。まず、「わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業」から協議していく。</p>
	<p>&lt;説明&gt;</p>
◎会長	<p>所管課である藤岡産業振興課に対し、説明を求めた。</p>
○藤岡産業振興課	<p>資料に基づいて説明した。</p>
	<p>&lt;質疑・意見等&gt;</p>
◎会長	<p>委員に対し、意見を求めた。</p>
◎F委員	<p>3m四方の四阿という事で結構だが、設置場所はどこなのか。また、農園として利用する面積について聞きたい。</p>
○藤岡産業振興課	<p>農園については、農園の区画や駐車場、物置のスペース等一体で地元の方からお借りしている。四阿の設置については、駐車場スペースの端に予定している。農園の区画については、一区画30㎡、全体として171区画あるが現在利用可能な区画としては107区画ある。</p>
◎F委員	<p>以前、別の機会で行った施設は、軍手、農機具、くわ、かま等が用意されていて手ぶらで行って体験が出来る所だった。この事業では、個人で用意するのか。</p>
○藤岡産業振興課	<p>個人で用意している方もいるが、草刈の刈払機や小さな耕耘機は小屋に配置し、自由に使える様になっている。</p>
◎会長	<p>この事業は、継続事業として事業提案することで了承されているので、説明された内容で実行としたいと思う。</p>
◎会長	<p>次に、「観光案内看板整備事業」について協議していく。</p>
	<p>&lt;説明&gt;</p>
◎会長	<p>所管課である藤岡産業振興課に対し、説明を求めた。</p>
○藤岡産業振興課	<p>資料に基づいて説明した。</p> <p>資料は、平成27年度に事業提案され、28年度に地域予算で実施された案内看板5か所のデザイン図案となる。今回は1か所の看板なので、新しいデザインを再度作成すると予算も割高になる。そのため、すでに実施されている5か所のデザイン図案から選んでいただき、予算を抑えていきたいと考える。</p>
	<p>&lt;質疑・意見等&gt;</p>
◎会長	<p>委員に対し、意見を求めた。</p>
◎会長	<p>今回、設置予定は蛭沼にある看板のため、そこから一番近い新波の看板デザイ</p>

◎B委員	<p>ンは避けて決めていきたいと思う。</p> <p>渡良瀬遊水地までの距離を示しているが、どこを基準にしているのか。</p>
○藤岡産業振興課	<p>北エントランス入口を基準にしている。</p>
◎会長	<p>では多数決で決めたいと思う。</p>
	<p>— 挙手制の結果③多数となった —</p>
◎会長	<p>では、③のデザインを使用することで決定とする。</p>
	<p>提案事業についての意見交換は終了とし、藤岡産業振興課に退席を求めた。</p>
◎会長	<p>次は、「渡良瀬遊水地PR事業」について、所管課である遊水地課と意見交換</p>
	<p>を行いながら協議していく。</p>
	<p>先ほど事務局からの調査結果報告のとおり、フラッグについては設置できない</p>
	<p>旨説明があった。道路の高さ制限があり、車道側に向けて設置する場合、県道よ</p>
	<p>り4.5m以上上に設置しなければならない。</p>
◎B委員	<p>民家側に向けての設置はどうなのか。</p>
◎会長	<p>それでは見えなくなる。</p>
◎C委員	<p>最近、浦和に行ってサッカーチームのフラッグが並んでいる所を見た。そこは</p>
	<p>道路と歩道に平行の状態の外灯の両側にフラッグが設置されていた。道路に出な</p>
	<p>ければ良いとするなら、その方法もありかと思う。フラッグが風などでめくれな</p>
	<p>いように、上下固定されていた。</p>
◎会長	<p>民地に建てている外灯のため、道路と平行に設置は可能かと思われる。</p>
◎C委員	<p>そこの歩道はそれほど広くないが、ズラッと長く並んでいたのが迫力があった。</p>
◎D委員	<p>今協議しているのは、駅から降りた人に向けたフラッグなのか。</p>
◎会長	<p>いや、駅は駅で、線路沿いに看板設置を事業として提案する。</p>
◎D委員	<p>遊水地PRであれば、商店街のフラッグより、矢印をつけて遊水地へ案内する</p>
	<p>ような看板を要所へ設置した方が良いと思う。町内だと地元しかわからない。</p>
◎C委員	<p>フラッグの目的は、藤岡地域は遊水地の町であることをPRするためである。</p>
◎会長	<p>遊水地課に質問だが、全体的に遊水地を案内するような看板等の設置計画等は</p>
	<p>あるのか。</p>
○遊水地課	<p>4市2町と国交省と周辺地域の団体の方々にお集まりいただいている保全・利</p>
	<p>活用協議会がある。そこで今、協議していただいているのが、遊水地案内の看板</p>
	<p>設置についてである。その中では、国道を中心に視点を置き、群馬県側には渡良</p>
	<p>瀬遊水地という看板が多く見えるが、それに反して栃木県の国道50号や4号に</p>
	<p>はあまりないということで、遊水地への案内表示を要望していこうと話を進めて</p>
	<p>いる。藤岡地域の中では、先程協議していた藤岡産業振興課実施の観光案内看板</p>
	<p>に遊水地のデザインがされているので、そういうものが活用できると考えてい</p>
	<p>る。藤岡駅からの誘導については、当初駅周辺の開発等の計画があったので、そ</p>
	<p>れに合わせて何か出来れば良いと思っていたところである。</p>
◎会長	<p>駅周辺の開発については、私が耳にしたところ、用地交渉の方で住民の協力が</p>
	<p>得られにくく進みづらい状態とのことだった。先程の藤岡駅への看板設置につい</p>
	<p>ては、看板作成費に20万円位かけて、1年間のみの掲出だともったいないため</p>

<p>◎E委員</p>	<p>継続事業として予算化する必要があると思われる。何年続けてやるのか、駅周辺の開発が実現するまで継続させるのか。</p> <p>フラッグを町の中に掲示する目的は、藤岡地域全体の雰囲気盛り上げることが1つであり、来訪者にも見ていただきたいということ。フラッグという一つのツールが出てきたと思う。だが、フラッグを外灯に設置する事については、課題が多いと皆さんわかったと思う。公共施設関係だとあまり効果的ではなくなってしまおうと思うが、ここは諦めず一歩退いて、例えば道の駅みかもの来訪者から見えるように並べるなど、公共施設の中でそういった効果が出るようなことを考えることはできないか。</p>
<p>◎会長</p>	<p>臨機応変に使用できるデザインにして、公共施設の設置できるところに設置していくということか。</p>
<p>◎E委員</p>	<p>そうである。</p>
<p>◎会長</p>	<p>確かに、フラッグはいくつかのデザインを作らなければいけないと思う。そういうものが、藤岡地域全体を盛り上げる1つのきっかけになると思う。では、継続事業としてももう少し時間をかけて話し合っていくこととし、その分の予算配分は運動公園内のベンチテーブル設置に予算を付けていくことで確認したい。</p> <p style="text-align: center;">— 了承 —</p>
<p>◎会長</p>	<p>藤岡駅の看板についてはどうか。2年ないし3年の継続事業でよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">— 了承 —</p>
<p>◎G委員</p>	<p>藤岡駅の看板については、とてもいい提案だと思う。予算を使って事業化するにあたって、その看板を見てどれだけの効果があるのか、アンケートというか効果を測定できるようなシステムがあれば、今後継続するについても判断基準になるかと思う。それをどう検証するか、何かできないかと思うが所管課はどうか。</p>
<p>○遊水地課</p>	<p>今のご提案だが、今すぐ思い付くものはないが、例えばイベント等で駅からの利用者も多くいらっしゃる。遊水池会館が基点になる、特にヨシ焼き等は遊水池会館に来ていただく可能性もあるため、そのイベント等の際に、電車等利用者に対して、目に付いたか、改善すべき点はあるか、という様なアンケートの実施について検討していきたいと思う。あとは、駅での乗降客に対してアンケート等も出来れば良いかと思うが、その手段についてははっきり申し上げられないので、申し訳ありませんが宜しくお願いしたい。</p>
<p>◎E委員</p>	<p>イベントごとに看板が変更出来れば良いと思う。</p>
<p>○事務局</p>	<p>半年更新の為、イベントごとは難しいと思われる。</p>
<p>◎会長</p>	<p>看板のデザインに、イベント期日のみ変更できるような仕組みは無いか確認して欲しい。</p>
<p>○事務局</p>	<p>とりあえずは、予算としては看板1枚分でよいか。</p>
<p>○遊水地課</p>	<p>藤岡駅については栃木駅で管理しているが、看板の設置、デザインについては別の業者になるため融通が利かない所もある。おそらく看板1枚に対する費用となる。例えば、看板にシールを貼ることが可能かの確認は出来ると思うが、看板自体を取り換えるのは余計費用がかかると思われる。</p>
<p>◎会長</p>	<p>了解した。シールでの変更が可能かその辺は聞いておいてほしい。</p>

◎会長	他質問等がなかったため、遊水地課に退席を求めた。
◎会長	次に、「藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業」について協議していく。 <説明>
◎会長	事務局に対し、説明を求めた。
○事務局	前回の会議で依頼のあった、ベンチテーブルの種類を増やした資料を用意したので確認していただき、どのベンチテーブルにするか協議をお願いしたい。また所管課が国交省と協議する際に選択できるよう、2、3種類候補を挙げていただきたい。種類によっては3か所や4か所設置できるものがある。
◎会長	では、2種類ほど挙げていきたい。
◎H委員	丸いテーブルも良いのではないか。
◎会長	資料内にあるベンチテーブルだと、4か所ほどの設置も可能と思われる。
◎A委員	いろんな材料、デザインがあり、予算枠も決まっていて意見の集約が難しいと思われるので、今回はこの資料の中から正副会長と事務局での協議により決めていくのでも良いと思うがどうか。
◎会長	A委員のご意見のとおり、予算内で事務局と協議して2、3種類選出し、皆さんに諮っていただく。そして、国交省との協議に時間を要するため、少しでも早く協議を始められるようにしたいと思う。では、事務局との協議で選ばせていただく事によろしいか。
	— 了承 —
◎会長	ありがとうございます。それでは、ベンチテーブルの選出については事務局と私達正副会長に任せていただき、最終的に地域会議で諮っていくことによろしくお願いしたい。
○事務局	では、平成29年度提案事業ということで、「わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業」、「観光案内看板整備事業」、「藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業」、「渡良瀬遊水地PR事業」の4つでまとめたいと思う。ただ、「渡良瀬遊水地PR事業」については、遊水地課の一般予算の事業名と同じである事と、藤岡駅内の看板設置のみとなったため、事業名を変更したいと思う。
◎会長	事業名については、事務局と遊水地課で協議させていただきたい。
◎会長	了解した。これからも渡良瀬遊水地をPRする事業提案は続くと思われるが、今回は藤岡駅内の看板設置のみとなったので、事業名を変更とする。
◎会長	では、事務局は本日の協議内容を踏まえ、事業所管課と協議の上、事業計画書案の作成をお願いしたい。
◎会長	議事の終了より、次の議事に入ることを述べた。
(3) その他	
◎会長	・道の駅みかもの「みかも亭」内にギャラリースペースを整備し、地域住民総アーティスト化を目指す事業の実施に関するプロジェクトチーム委員の推薦について
	<説明>

<p>◎会長 ○事務局</p>	<p>事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 藤岡地域会議委員の中から2名の推薦をお願いしたい。 &lt;質疑・意見等&gt;</p>
<p>◎会長</p>	<p>委員に対し、立候補又は推薦の有無について諮った。 — 事業提案者である山士家委員推薦の意見多数あり —</p>
<p>◎会長</p>	<p>山士家委員、受けていただけるか。 — 山士家委員 了承 —</p>
<p>◎I委員</p>	<p>女性の委員も多いため、女性の若い方にやっていただくのはどうか。 — 松島委員より承諾の旨発言あり —</p>
<p>◎会長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、山士家委員、松島委員よろしくお願ひしたい。 事務局に所定の手続きをするよう求めた。</p>
<p>○事務局</p>	<p>他1件、事務局より連絡した。 ・ますます元気サポーター養成講座受講者募集のチラシについて</p>
<p>◎会長</p>	<p>委員に対し、その他の協議事項の有無について確認したところ、特にないため議事の終了とし、以降は事務局が進行する旨を述べた。</p>
<p>○事務局</p>	<p>4 その他 委員に対し、その他の連絡事項等の有無について確認した。 ・第3回藤岡地域会議の会議録の配付について</p>
<p>○事務局</p>	<p>次回の地域会議は、8月22日（火）午後6時30分から同会場にて行う旨を周知した。</p>
<p>◎会長</p>	<p>5 閉会 午後8時11分をもって第4回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	小曾根 慎 一	副会長	田 中 廣
委 員	石 川 悦 史	委 員	上 岡 裕美子
委 員	神 原 邦 夫	委 員	毛 塚 渡
委 員	田 村 孝 子	委 員	横 田 文 男
委 員	酒 井 一 則	委 員	町 田 佳 子
委 員	山土家 光 幸	委 員	野 澤 和 子
委 員	松 島 宏 恵	委 員	宮 本 育 恵

欠席者（委員）

委 員	海老沼 直 美	委 員	酒 井 雅 子
-----	---------	-----	---------

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

山 市 進（課長）	寺 崎 公 夫（主幹兼地域づくり推進係長）
広 瀬 敏 枝（主事）	山 田 智 弘（主事）

出席者（担当課）

総合政策部遊水地課

深 津 勝（副主幹兼企画調整係長）

生活環境部環境課

関 口 聡 子（主査）

産業振興部藤岡産業振興課

片 柳 耕一郎（課長）	田名網 清（課長補佐兼農林振興係長）
-------------	--------------------